

令和7年6月20日

**(公社)全日本トラック協会青年部会
令和7年度第1回全国代表者協議会開催について**

(公社)全日本トラック協会青年部会(出島康佑部会長)は、令和7年6月20日(金)に「令和7年度第1回全国代表者協議会」を開催した。当日は、都道府県トラック協会の新旧青年組織代表者ら74名が出席した。会議冒頭、同日開催「令和7年度第1回正副部会長会議」において、部会長に選任された出島康佑部会長(関東ブロック)が挨拶を行い、令和7年度青年部会テーマを「勇往邁進～つなぐ心、いま未来へ走り出す～」と定めたことを報告し、「2025年を迎えて、時代の転換点にあると感じている。新しい法律への対応、働き方への対応、そしてDXへの対応と様々な対応に追われているが、そういった時代だからこそ、青年部会として時代をけん引していくという気概を持って、皆さんと一緒にこの業界を引っ張っていきたい。」と述べた。

次に、全ト協の楠木副会長が「高給を支払わなければこの業界には人が来ない。車両価格も30～40%上がっている。それ以外にもいろいろな物価が上がっている。この10年間で生き残れる会社と生き残れない会社が出てくるであろう。トラック協会の加入事業者が現在6万3千社ほどあるが、これが25年前の4万社ほどに変わるかもしれない。そんな状況をなんとか立て直して、この業界を良くしていけるのは皆さんだと思っている。頑張ってください。」と挨拶した。

続く研修では、中国運輸局自動車交通部 貨物課長 田中 幸久 様が講師となり「トラック・物流Gメンの活動及びトラック物流を巡る状況について」をテーマに講演を行った。

続く議事では、新旧役員の紹介に続き、(2)令和6年度青年部会事業報告(案)、(3)令和7年度事業計画(案)及び重点取組(案)、(4)社会貢献活動、(5)青年部会規約(案)等について諮り、承認された。

(6)令和7年度行事予定、(7)令和7年度青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰、(8)令和6年度重点取組アンケート(フォローアップ調査)等について報告を行った。



挨拶（出島部会長）



挨拶（楠木副会長）